

救われるために失う

シリーズ～福音の力～

2020/03/29

ルカによる福音書9章18～26節

イエスがひとりで祈っておられたとき、弟子たちは共にいた。そこでイエスは、「群衆は、わたしのことを何者だと言っているか」とお尋ねになった。弟子たちは答えた。「『洗礼者ヨハネだ』と言っています。ほかに、『エリヤだ』と言う人も、『だれか昔の預言者が生き返ったのだ』と言う人もいます。」イエスが言われた。「それでは、あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」ペトロが答えた。「神からのメシアです。」

イエスは弟子たちを戒め、このことをだれにも話さないように命じて、次のように言われた。

「人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちから排斥されて殺され、三日目に復活することになっている。」

それから、イエスは皆に言われた。「わたしについて来たい者は、自分を捨て、日々、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのために命を失う者は、それを救うのである。人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の身を滅ぼしたり、失ったりしては、何の得があろうか。わたしとわたしの言葉を恥じる者は、人の子も、自分と父と聖なる天使たちとの栄光に輝いて来るときに、その者を恥じる。」

わたしのことを何者だと思うか

● イエス様の突然の質問

- 「群衆は、わたしのことを何者だと言っているか」
- 「洗礼者ヨハネ」・「昔の預言者が生き返った」
- 多くの偉大な奇跡を目撃したが人々はイエス様が何者であるか知らなかった(偉大な人間)

● 弟子たちへの質問

- 「あなたがたはわたしを何者だと言うのか。」
- 24時間イエス様とともにいた弟子たちの判断は
- ペトロが答えた。「神からのメシアです。」
- 彼らはイエス様が**神のもとから来られた方**であると確信していた

死と復活の予告

- イエス様は弟子の答えを否定されなかった
 - 弟子たちの答えを聞いて次のステージに進むときが来たと自覚された【ターニングポイント】
- 死と復活の予告
 - 「人の子は**必ず**多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちから排斥されて殺され、三日目に復活することになっている。」
 - ・ これまでのイエス様の姿からは想像できない未来
 - ・ 明確だが信じられない予告
 - 苦しみ > 排斥 > **十字架** > **復活**
 - 何のためにそのようなことが起こるのかはまだ不明

再召命

- **改めて弟子たちに問われた**
 - 「わたしについて来たい者は…」
 - 苦しい道のりを予告した上で
- **これまでとは違う厳しい要求!**
 - 「自分を捨て、日々、自分の十字架を背負って、わたしに従いなさい。」
- **自分を捨てる、とは**
 - 「捨てる」の原語は“否定する”>自己否定
 - 現代は「自己肯定」を強く勧める社会であるが
 - イエス様がそうされたように、神と人のために自分の願望や自己実現を捨てる

日々、十字架を背負って従う

- **十字架を背負うことの意味**
 - イエス様に従うことで受ける不利益(迫害)
 - 人生における様々な苦しみ・痛み
 - 福音の印としての十字架
 - 「死」を象徴する十字架(自己犠牲)
- **キレネ人シモンに見る模範**
 - 「人々はイエスを引いて行く途中、田舎から出て来たシモンというキレネ人を捕まえて、**十字架を背負わせ、イエスの後ろから運ばせた。**」(23:26)
 - イエス様の重荷を共に背負う(私の轆を負いなさい)

日々、十字架を背負って従う

● 十字架を背負うことの意味

- イエス様に従うことで受ける不利益(迫害)
- 人生における様々な苦しみ・痛み
- 福音の「死」を象徴する十字架(自己犠牲)

**何の犠牲も払わず、
気楽について行く
わけではない！**

● キレネ

- 「人々はイエス様を中、田舎から出て来たシモンというキレネ人を捕まえて、十字架を背負わせ、イエスの後ろから運ばせた。」(23:26)
- イエス様の重荷を共に背負う(私の轆を負いなさい)

救われるために失う

- **大いなる逆説**

- 「自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、**わたしのために命を失う**者は、それを**救う**のである。」>殉教の予告
- この世の命を失っても復活の命が与えられる!

- **一番大切なもの**

- 「人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の身を滅ぼしたり、失ったりしては、何の得があろうか。」
- 全世界を手に入れても、復活の命にあずからなければ何の意味も無い

現代社会流 対 キリスト流

現代社会

自己肯定

自己利益

楽しんで長生き

現代社会流 対 キリスト流

現代社会

結果

自己肯定

自己脆弱

自己利益

自己中心

楽しんで長生き

無意味な人生

現代社会流 対 キリスト流

現代社会	結果	キリスト
自己肯定	自己脆弱	自己否定
自己利益	自己中心	他己利益
楽しんで長生き	無意味な人生	十字架・死

現代社会流 対 キリスト流

現代社会	結果	キリスト
自己肯定	自己脆弱	自己否定
自己利益	自己中心	他己利益
楽しんで長生き	無意味な人生	十字架・死

自分自身とこの世の利益から救われ、
永遠の価値観の中で生きていく

